

令和6年度（2024年度）

日本学生支援機構奨学金説明会

令和6年4月25日（木）

配布資料

茶封筒

- ・ 申込みのてびき **緑冊子**
- ・ 給付奨学金案内 **青冊子**
- ・ 貸与(たいよ)奨学金案内 **赤冊子**
- ・ 奨学金制度早わかりガイド **黄冊子**
- ・ 「マイナンバー提出書」のセット **青封筒**

別紙

- ・ **【重要】** 生徒用識別番号 (A4サイズ1枚)

奨学金の種類

▼給付型奨学金

▼貸与型奨学金

■ 第一種奨学金（無利子）

■ 第二種奨学金（有利子）

■ 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）

給付型奨学金について 青冊子

▼家計基準【P.4～6】

住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の人

→詳しくは「進学資金シミュレーター」で確認してください。給付が受けられる金額のおおよその目安も知ることができます。

給付型奨学金について **青冊子**

▼学力基準【P.4】

- ① 申込時までの高校等の成績の平均が5段階評価で3.5以上
→給付型奨学金の対象になる人は担任の先生に確認してください。

- ② ①に該当しない場合、将来、社会で自立し、及び活躍する目標を持って、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること。
→レポートの提出で判断しますので対象者は申し出てください。

給付型奨学金について **青冊子**

▼対象になる学校【P.2】

給付型奨学金の支給を受けられる学校は、一定の要件を満たすことを確認された学校です。

→詳しくは文部科学省のホームページを確認してください。

https://www.mext.go.jp/kyufu/support_tg.htm

▼入学金・授業料の免除・減免について【P.15】

給付型奨学金の対象者は、別途、進学先の学校に申し込むことで、入学金・授業料の免除・減免を受けることができます。

貸与型奨学金について **赤冊子**

第一種奨学金（無利息）

▼家計基準【P.8】

「進学資金シミュレーター」で確認してください。

▼学力基準【P.7】

申込時までの高校等の成績の平均が5段階評価で3.5以上

※経済的に極めて修学が困難な場合で、学修意欲があると認められる場合は基準を緩和します。

→レポートで判断しますので**対象者は申し出てください。**

貸与型奨学金について **赤冊子**

第二種奨学金（利息付）

▼家計基準【P.8】

「進学資金シミュレーター」で確認してください。

▼学力基準 次のいずれかに該当すること

- ① 申込時までの高校等の成績が学校の平均水準以上であること。
- ② 特定の分野において特に優れた資質能力を有すると認められること。
- ③ 学修意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。

貸与型奨学金について **赤冊子**

入学時特別増額貸与奨学金【P. 2, 21】

▼利用条件

単独での利用は不可（第一種・第二種奨学金と併用）

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込み、低所得等を理由に利用できなかった世帯の生徒

※入学時特別増額貸与奨学金の貸与は入学後となります。

（入学金等、入学前の資金には使えません）

貸与型奨学金について **赤冊子**

▼金額について【P.4, 11】

現実的に返済ができる金額を申し込みましょう。

「奨学金貸与・返還シミュレーション」を活用してください。

<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

▼保証について【P.12, 13】

- ①機関保証制度・・・月々保証料を支払い保証機関に保証を依頼する。
- ②人的保証制度・・・連帯保証人・保証人を引き受けてもらう。

貸与型奨学金について **赤冊子**

▼返還方式（第一種は選択可、第二種と入学時特別増額貸与奨学金は定額返還方式のみ）【P.15】

■所得連動返還方式

→前年の所得に応じて毎月の返還額が決まるため、無理なく返済が可能。ただし、保証制度を機関保証とすることが必須。

■定額返還方式

→貸与総額・返還期間に応じて決まった額を返還。

貸与型奨学金について **赤冊子**

▼利率の算定方式（第二種・入学時特別増額貸与奨学金のみ）【P.14】

■利率固定方式

→貸与終了時に決定した利率が、返還完了まで適用されます。

■利率見直し方式

→貸与終了時に決定した返還利率を、おおむね5年ごとに見直します。

申込手順 **緑冊子**

- ① 以下のことを決定
 - 1) 希望する奨学金
 - 2) 金額
 - 3) 保証制度【貸与型の人】
 - 4) 返還方式【第一種の人】
 - 5) 利率の算定方式【第二種の人】
- ② 学力基準を満たすかどうかを確認（担任へ）
- ③ スカラネット入力（パソコン・スマホ）
「入力準備用紙」を記入する
- ④ 学校に書類提出
「様式集」の中の必要な書類を提出
- ⑤ マイナンバーの郵送（各自）

※全ての手順を完了しなければ申込できません

申込について スカラネット入力

申込みのてびきを確認 緑冊子

- ① 申込みのてびきを見て入力に必要な情報を準備【Ⅱ】
- ② 別紙「**【重要】**生徒用識別番号」のURLを入力する。
<https://www.sas.jasso.go.jp/>
- ③ 別紙「**【重要】**生徒用識別番号」のID・パスワードを入力する。
- ④ 必要事項を入力する。
- ⑤ 全て入力が完了すると、受付番号が表示されるので、
「申込みのてびき」P.4にメモをし、スクリーンショットを撮る。

※ 1回画面を閉じると、見られなくなるので注意!

申込について～書類提出～

申込みのてびき 緑冊子

①自分がどの書類が必要なのかを確認【P.29】

②年次の進路指導担当に直接渡す。

I部 上野・栗田・安田

II部 三上

申込について～マイナンバー郵送～

申込みのてびき 緑冊子 青封筒

▼マイナンバーの提出が必要な人

- ・ 申込者本人（みなさん）
- ・ 生計維持者（父母がいれば、2人とも必要です）

→説明をよく読み、スカラネット入力から1週間以内に用意された封筒で郵送する

※マイナンバーは重大な個人情報なので、学校へ持ってこず、郵便局から簡易書留にて郵送する

今後の流れ

第1回目締め切り **5月31日（金）**

採用候補者決定通知時期 10月下旬

第2回目締め切り **6月28日（金）**

採用候補者決定通知時期 11月下旬

「スカラネット入力」 & 「書類提出」の締切

※締切厳守 締切後は受け取れません。

入学前の資金について **赤冊子**

▼日本政策金融公庫「国の教育ローン」【P.21】

▼労働金庫の入学時必要資金融資【P.22】

→入学時特別増額貸与増額金の採用候補者に対する融資。ただし、採用候補者決定は早くても10月下旬以降となるため、それまでに必要な資金としては利用できません。

※その他銀行の教育ローン等の申し込みも考えられます。

高校を窓口とするものではありませんので、各家庭で相談しておいて下さい。

利用できる上級学校について

すべての進学先の学校で、

日本学生支援機構の奨学金が利用できるわけではありません。

自分が進学したい学校が対象になるかを必ず調べてください。

進学後の手続き

進学先で奨学金の手続きを必ずしてください。

手続きをしなかった場合、予約が取り消されます。

もし分からないことがあったら・・・

緑冊子「申込みのてびき」の裏面にある
申込みに関するお問い合わせ先へ連絡してください。